

2023(令和5年)

4.1

広報

さがみはら

No.1502

毎月1日・15日発行



最優秀賞

m_kahooさん
『桜のトンネル』

JR横浜線西門踏切(中央区)の風景。満開の桜と電車が通る瞬間を見事に写した作品が最優秀賞に選ばれました。

#私の好きな相模原

vol.13 市内各地×MY CITY, MY SAGAMIHARA
Instagramフォトコンテスト



相模原のいいところがたくさん集まった「Instagramフォトコンテスト」。皆さんが見つけた相模原の魅力を、入賞した写真作品から紹介します。

MY CITY, MY SAGAMIHARA Instagramフォトコンテスト

応募総数 578点

“私の好きな相模原”をテーマに開催したフォトコンテスト。お気に入りのスポットや相模原の四季を感じられる作品など、相模原愛あふれる作品が勢ぞろい。入賞作品は、特設サイトからご覧ください。



観光・シティプロモーション課 ☎042-707-7045



春夏部門
友海さん
『春爛漫』



シビックプライド部門
今西晴美さん
『夕暮れ時の小倉橋』



秋冬部門
西内辰宏さん
『大きな秋、見つけた』

新条例スタート！詳しくは12面へ

LINE UP

- 2・3面 市の主な取り組みと予算のポイント
- 4面 新型コロナウイルスワクチン接種のお知らせ
- 5面 10月1日から 施設使用料や手数料などの料金を改定します
- 12面 4月スタート！本市の新条例

市の手続き、イベントや施設のお問い合わせに…



市コールセンター

午前8時～午後9時 年中無休

☎042-770-7777

※品質向上のため、通話を録音しています。

市の人口・世帯

人口 724,850人(545減)
男 360,967人 女 363,883人
世帯 341,746世帯(11減)

令和5年3月1日現在。()は前月との増減。
令和2年国勢調査に基づく推計人口

コロナ関連の問い合わせはこちら

感染拡大防止の徹底を

感染の心配などは

市新型コロナウイルス感染症相談センター

☎042-769-9237 (24時間)

障害により電話での相談が難しい場合は、
FAX)03-6824-1221へ

ワクチン接種の予約等

市新型コロナウイルスワクチン接種コールセンター

☎050-5445-4357

☎050-5445-9837

午前8時30分～午後8時

☎050-5445-4358

☎050-5445-9838

(土・日曜日は午後7時まで)

市の主な取り組みと予算のポイント

未来につなぐ、暮らしをつくる。明日への扉予算

相模原市総合計画推進プログラム(以降「推進プログラム」と表記)は、市総合計画を戦略・効率的に推進するためのもので、今後3年間の市政運営についての基本的な視点や主な取り組みを定めています。推進プログラムに基づいた今年度の主な取り組みと予算のポイントを紹介します。図政策のポイントについては政策課☎042-769-8203 一般会計予算のポイントについては財政課☎042-769-8216

SDGsの17のゴール



令和5年度 政策のポイント

分野横断的に3つの重点テーマなどに取り組みます

3つのテーマに共通する視点としてICT(情報通信技術)の活用や、誰一人取り残さない社会の実現に向けて取り組みます。

分野横断的に取り組む重点テーマ



主な事業

少子化対策

3億1,572万円

妊娠前から学齢期までいつでも応援

- 子育て世帯のニーズに対応した公園施設の改修・更新 3 11 4,009万円
駅前施設などで休日に児童を預けられる保育スペースの設置準備 3 27万円
父親の育児力の向上につながる講座開催 など 5 8 155万円
くるみん認定(「子育てサポート企業」として厚生労働大臣が認定する制度)を目指す企業への伴走支援 5 8 9 2,576万円
子育て世帯に向けた効果的なプロモーションの実施 11 500万円
※プールやプラネタリウムなど、子どもの施設利用無料化も実施

雇用促進対策

6億7,571万円

「働く」「挑戦」「交流」を全力で応援

- 企業のデジタル化に向けた経営者・社員向けのスキル養成研修 8 9 824万円
中小企業が円滑に事業承継を進めるための相談業務やセミナー開催 など 8 9 11 407万円
起業家や事業者、学生、研究者などの多様な人材の交流により技術革新を促すための施設設置・運営 など 8 9 5,017万円
時間と場所の制約のない働き方の紹介セミナーや体験講座 など 5 8 10 579万円
株式上場などを狙う人材の創出に向けた起業家への支援 8 9 3,312万円 など

中山間地域対策

7,814万円

地域コミュニティの充実

- キャンプ場などの観光資源を活用した新しい働き方の実証事業 8 11 12 15 800万円
森林に関わる人材の育成による津久井産材の活用推進 7 9 13 15 225万円
ビジネス目的での来訪者に観光体験を提供する実証事業 8 9 70万円
地域住民との対話による振興策の検討を支援 8 9 11 1,000万円 など

誰一人取り残さない社会の実現

1億7,071万円

- SDGsを体感的に学べるツアーの実施や先導的に取り組むSDGsパートナーなどへの支援 7 9 11 17 1,307万円
障害に関する理解促進、障害者への虐待防止・差別解消・就労支援などによる共生社会の実現 1 5 10 16 1,071万円 など

市総合計画の「目指すまちの姿」に合わせて紹介します。

子育て・教育

夢と希望を持って 成長できるまち



幼児教育・保育無償化の推進 3 4

220億4,980万円

子育て家庭の経済的な負担を軽減するため、幼児教育・保育に必要な費用を給付 など

中学校給食の改善 4 10

7,853万円

第2次中学校完全給食実施方針の策定など、中学校給食の生徒全員への提供に向けた取り組みの加速化

質の高い宇宙教育の推進 4

4,418万円

博物館プラネタリウムなどを活用した質の高い宇宙教育の提供 など



にぎわいづくり

活力と交流が新たな価値や 魅力を創造するまち



橋本駅周辺と相模原駅周辺整備の推進 8 9 11

5億2,325万円

リニア中央新幹線開業を見据えた橋本駅周辺の区画整理や、相模原駅周辺のまちづくりの検討 など

麻溝台・新磯野地区整備の推進 8 9 11

30億1,479万円

「産業・みどり・文化・生活」が融合した新たな都市づくりを進める拠点として市街地整備を推進



福祉

笑顔で健やかに 暮らせるまち



相談支援の充実や医療・介護関係者の連携・協働のための包括的な支援 3 10 17

12億8,263万円

相談支援の充実や、医療機関と介護サービス事業所等の関係者の連携・協働の推進、高齢者等の移動支援 など

健康づくり施策の推進 3

1,363万円

市健康づくり推進条例に基づく、健康づくり普及員や関係団体等との連携推進 など 条例についてはP12へ

人権尊重のまちづくりの実現 5 10 16

669万円

(仮称)市人権尊重のまちづくり条例の制定、多様な主体と連携した人権啓発 など



環境

人と自然が 共生するまち



相模原スポーツ・レクリエーションパークの整備 11 15 17

9億3,441万円

全面利用の開始に向けた人工芝軟式野球場等の整備 など

脱炭素型まちづくりの推進 7 13 15

2億0,943万円

公共施設への太陽光発電設備や木質バイオマスボイラー等の再生可能エネルギー設備の導入 など



安全・安心

安全で安心な 暮らしやすいまち



感染症予防、まん延防止対策と保健衛生体制の強化 3

5億5,573万円

感染症発生状況の把握、調査、病原体の検査による、感染症予防・まん延防止対策と保健衛生体制強化など

犯罪被害者等が受けた被害の軽減と回復のための支援 3 5

520万円

犯罪被害者等の権利利益の保護、被害の軽減や回復を図るための相談・支援 など 条例についてはP12へ



連携・協働

多様な主体との 連携・協働により 持続的に発展するまち



公共施設マネジメントの推進 9 11 13

544万円

公共施設の適正配置や長寿命化、ストック(資産)の有効利用促進 シビックプライドの向上 11 17

729万円

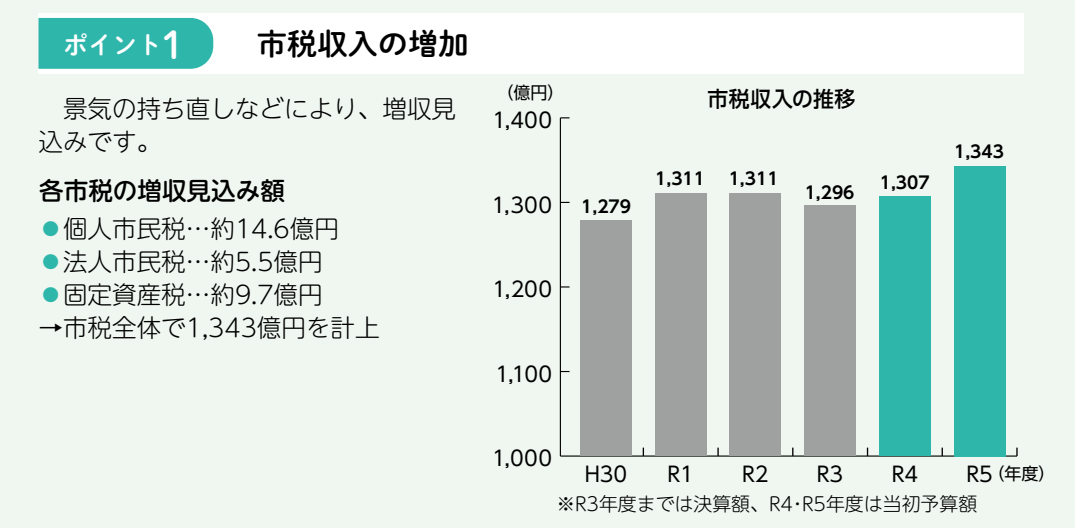
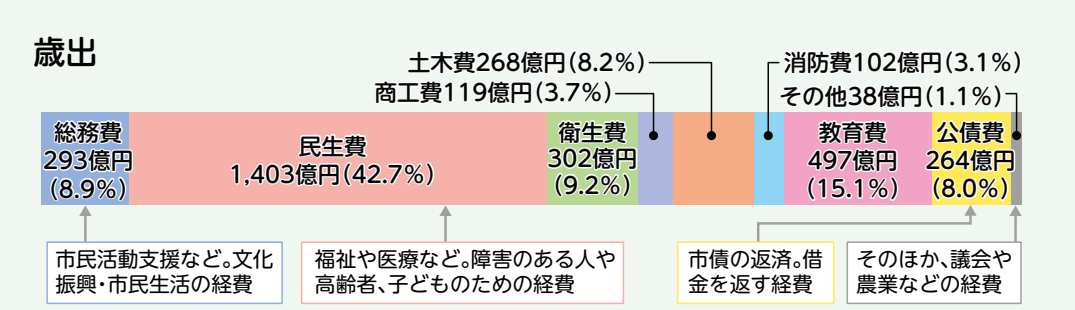
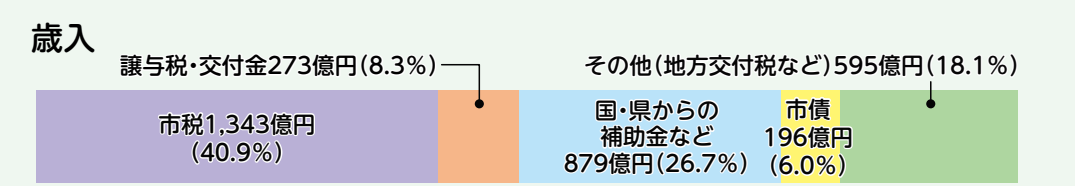
さがみはらみんなのシビックプライド向上計画に基づき取り組みの推進 など



小惑星リュウグワ サンプル公開の様子

令和5年度 一般会計予算のポイント ◆分野横断的に取り組む重点テーマを中心とした新たな取り組み ◆市民の暮らしの安全・安心を確保するための取り組み

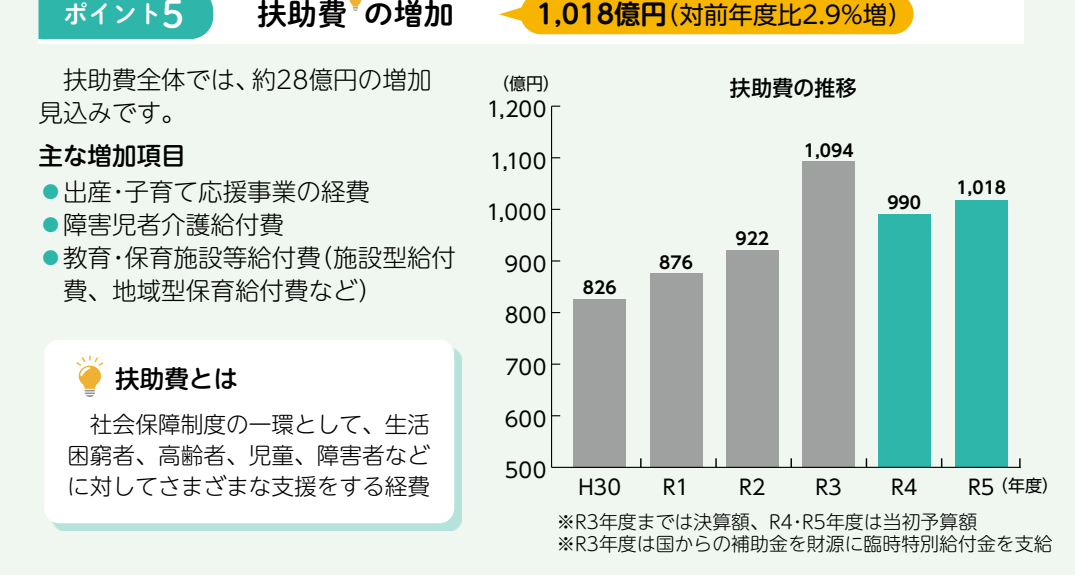
当初予算の状況 一般会計の規模は3,286億円(対前年度比174億円(5.6%)増) 過去最大規模



ポイント2 「潤いと活力に満ち笑顔と希望があふれるまちさがみはら」の実現に向けて

ポイント3 市民の暮らしの安全・安心の確保

ポイント4 広域交流拠点や産業を中心とした新たな拠点の整備の推進



HOT Info

さがみはら



市圏は
こちらから



イベントなどの開催状況は随時ご確認を

掲載イベントなどは、中止や延期の場合あり。開催状況は、市圏などで確認を



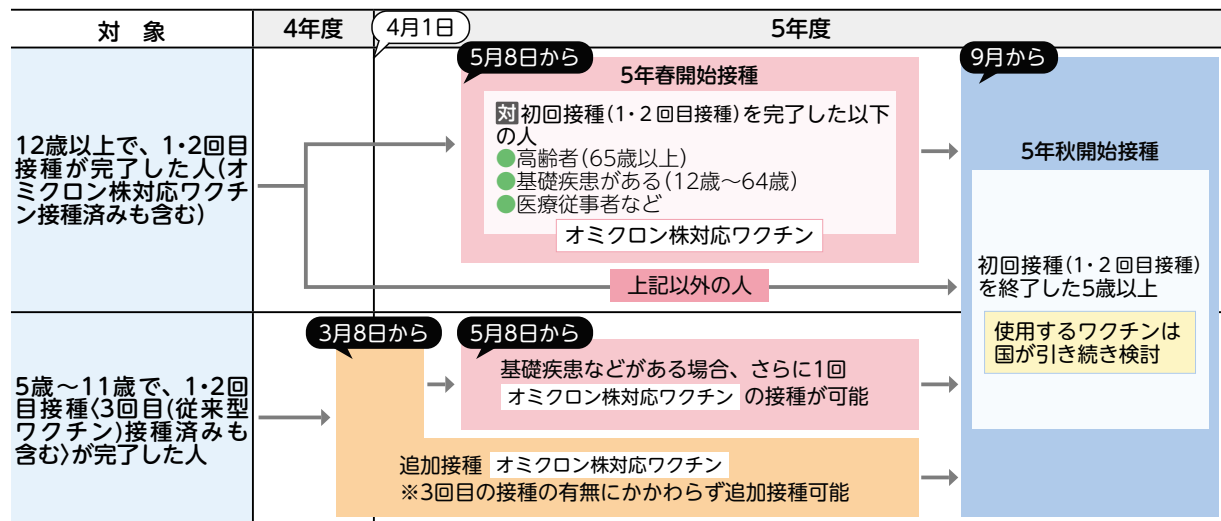
個々の判断が基本。マスクの着脱は場面に合わせて対応を

新型コロナウイルスワクチン接種のお知らせ ワクチン接種期間が令和6年3月まで延長されました

今年度も、自己負担なしで新型コロナウイルスワクチンを接種できます。

❗ 紙面の内容は3月20日現在です。記載内容が変更になる場合があります。

新型コロナウイルスワクチン接種イメージ(1・2回目接種済みの場合)



- 5歳以上の1・2回目接種と生後6カ月~4歳の初回接種(全3回)も、継続して実施します。
- 4月16日から、5歳以上の2回目接種の予約方法が変わります。これまで1回目接種の3週間後の同時時間・場所で自動予約していましたが、4月16日以降に1回目を接種した場合は、自分で2回目の予約が必要です。
- クーポン券(接種券)の発送や予約スケジュールなどについては、決まり次第、市圏などでお知らせします。

今後、ワクチン接種情報は必要に応じて掲載します

今後、接種に関するお知らせは、毎号ではなく、新情報が入り次第掲載します。接種の予約開始スケジュールなどは、市圏をご覧になるか、お問い合わせください。

接種の予約・相談・問い合わせ

市新型コロナウイルスワクチン接種コールセンター
(午前8時30分~午後8時(土・日曜日は午後7時まで))

最新情報は
こちら▶

ウェブ・LINE予約
はこちら▶

☎050-5445-4357 ☎050-5445-9837
☎050-5445-4358 ☎050-5445-9838

※音声ガイダンスの後、オペレーターにつながります。



[English (英語)、中文(中国語)、한국어(韓国語)]
外国人専用ダイヤル

☎042-767-2104

障害などにより電話が困難な人専用ファクス FAX 042-740-1020

統一地方選挙に行きましょう

投票日 4月9日(日)
投票時間 午前7時~午後8時

4月1日から住んでいる区の期日前投票所で4つの選挙(市長、市議会議員、県知事、県議会議員)の投票が可能です

市議会・県議会議員の選挙は、区ごとの候補者に投票します。住んでいる区以外で立候補している候補者には投票できません。



期日前投票所の日時・会場はこちら▶

入場整理券を発送しました

3月27日から順次、入場整理券を発送しました。住んでいる区によって封筒の色が異なります(緑区=緑色、中央区=ピンク色、南区=青色)。投票時は、自分の名前が書かれた入場整理券を持って、来場してください。

※入場整理券がなくても投票可能。当日、整理券が手元にない場合は、直接投票所で申し出てください。



入場整理券の入った封筒見本(緑区版)▶

☎選挙課 042-769-8290

市職員(任期付)を募集します

選考区分 栄養士(任期付フルタイム勤務。育児休業・配偶者同行休業代替)

採用予定日 8月1日から随時

任期 育児休業・配偶者同行休業取得者の休業期間(最長3年)

勤務場所 市立小学校など

職務内容 給食栄養管理業務など

☑栄養士の免許があるか、7月までに取得見込みの人

定3人程度(選考)

配人事・給与課、教職員人事課、各区役所区政策課・まちづくりセンター(橋本・中央6地区・大野南を除く)など(市圏にも掲載)

☑4月28日(消印有効。電子申請は午後5時)までに、申込書を郵送か、電子申請で教職員人事課へ ☎042-769-8279

市議会3月定例会議

70議案を可決・同意しました

市議会3月定例会議が、2月10日~3月17日に開かれました。この定例会議では、70議案が審議され、全て可決・同意されました。

主な審議の内容や結果については、5月1日発行の「さがみはら市議会だより」をご覧ください。

可決された主な内容は次のとおりです

- 相模原市犯罪被害者等支援条例について
- 令和5年度相模原市一般会計予算 など

☎総務法制課 042-769-9260

防犯対策を支援します

①地域の防犯カメラ設置費用を補助

補助対象経費 防犯カメラ、付属機器などの購入・設置にかかる費用

補助金額 補助対象経費の9割で、上限12万円(カメラ1台ごとに計算、1団体当たり最大5台まで)

☑自治会や地域住民などで組織された防犯活動団体(商店街団体を含む)

※設置要件など詳しくは、市圏をご覧ください。

申込期間 4月3日~7月31日(必着)

②対象拡大 迷惑電話防止機能付き電話機などの購入費を補助

電話で親族や自治体、銀行などの職員を名乗り、現金やキャッシュカードをだまし取るなどの特殊詐欺被害を防ぐため、迷惑電話防止機能が付いた電話機などの購入費の一部を補助します。

☑市内在住の65歳以上(1世帯につき1台限り)

対象の電話機 相手に自動で通話内容を録音する旨の警告メッセージを流し、通話内容を録音する機能があるもの(既存電話機に取り付けるタイプも可)

補助金額 本体の購入費(税込み)の3分の2で、上限2,000円か6,000円(市内の販売店での購入のみ。販売店によって上限額が異なる)

【①②共通】

☑各区役所地域振興課・まちづくりセンター(橋本・中央6地区・大野南を除く)など(市圏にも掲載)

☑①補助金等事前協議書②申請書などを、直接か郵送で、交通・地域安全課へ

☎交通・地域安全課 042-769-8229

10月1日から 施設使用料や手数料などの料金を改定します

施設の維持管理費やごみの処理にかかる費用など、市が提供するサービスにかかる費用を、利用する人に適切に負担してもらうための改定です。皆様のご理解とご協力をお願いします。

※急激な負担の増加を避けるため、改定後の料金は、現在の1.3倍以内としています。

使用料・利用料金を改定する施設

●市民文化施設(10施設)

ユニコムプラザさがみはら、杜のホールはしもと など

●スポーツ・レクリエーション施設(22施設)

市民健康文化センター、相模原ギオンアリーナ など

●保健・福祉施設(6施設)

あじさい会館、新磯ふれあいセンター など

●生涯学習施設(2施設)

相模原市民ギャラリー、津久井生涯学習センター

※金額など詳しくは、市Ⓐをご覧ください。事前申し込みができる施設は、申込日によって料金に差が出ないように、改定料金の適用日が異なります。指定管理者が管理運営している施設の料金は、決まり次第、市Ⓐや各施設でお知らせします。

その他の料金改定

●飲料水の水质試験手数料 ●指定下水道工事店登録手数料

●リユース家具の展示・譲渡の料金

※詳しくは、市Ⓐをご覧ください。

☎経営監理課 ☎042-769-9240



改定する一般廃棄物などの処理手数料

●ごみ処理

一般ごみ(清掃工場などに持ち込む場合)、粗大ごみ(スプリング付きベッドマットレスを含む)、特定家庭用機器廃棄物(テレビ、冷蔵庫など)、動物の死体、事業系一般廃棄物 など

●し尿等処理

し尿処理、浄化槽清掃(津久井地域で業者に支払う管理者負担額を含む) など

※詳しくは、市Ⓐをご覧ください。

☎廃棄物政策課 ☎042-769-8336

一般ごみの収集は、これまでどおり無料です。



子育てしやすい環境づくりを推進 子どもの施設利用(個人利用)料金を無料にします

☑全ての未就学児と、市内在住か在学の小・中学生

無料になる施設

●スポーツ施設(12施設)

小山公園ニュースポーツ広場、市民健康文化センタープール など

●生涯学習施設(2施設)

相模川ふれあい科学館アクアリウムさがみはら、市立博物館プラネタリウム

※詳しくは、市Ⓐをご覧ください。

☎政策課 ☎042-769-8203

10月1日から



「相模原市公共施設における木材の利用促進に関する基本方針」を改定します

「相模原市建築物等における木材の利用促進に関する基本方針」と名称を変更し、木材の利用促進の対象を公共建築物だけでなく、民間建築物にも拡大し、脱炭素社会の実現に向けて、さらに木材の利用を促進していきます。

さがみはら津久井産材を使用した場合は経費の一部を補助しています

事業名	対象	補助額
①さがみはら津久井産材の家づくり	自身が居住する木造住宅の建築・増改築	同産材使用量1㎡当たり2万円(上限40万円)
②公共的建築物等へのさがみはら津久井産材利用促進	不特定多数の利用者が見込まれる施設の木造化、木質化にかかる工事か、木製什器の購入など	対象経費の2分の1以内(上限500万円)

※②は審査会での審査あり。制度ごとに要件があります。申し込み方法など詳しくは、市Ⓐをご覧ください。

☎森林政策課 ☎042-780-1401

ナラ枯れなどの危険木伐採や処分などの費用を補助します

☑①市内の森林法第5条に基づく森林の土地所有者か占有者
②①から危険木の伐採などの作業について承諾を受けた人

●補助額

補助対象経費の2分の1以下(上限30万円)

※伐採や処分、撤去の前に相談が必要。補助対象となる危険木、申し込み方法など詳しくは、市Ⓐをご覧ください。

☎森林政策課 ☎042-780-1401

耐震診断や耐震改修工事などの費用を補助します

①耐震診断など

内容	補助金額	
	①戸建て住宅(木造・非木造・プレハブ)	②分譲マンション
耐震診断	上限12万円	費用の6分の5以内(1住戸上限5万円)
耐震改修計画	合計費用(立会費を含む)の2分の1以内	費用の3分の2以内(1住戸上限5万円)
耐震改修工事	(上限100万円)	詳しくはお問い合わせください

高齢者世帯等加算 最大25万円を耐震改修計画書・工事一括補助に加算

※戸建て住宅には耐震改修と併せて行う、防火構造改修の補助もあります。

②簡易な地震対策

内容	補助金額
耐震シェルター	費用の2分の1以内(上限30万円)
防災ベッド	費用の2分の1以内(上限20万円)

③危険なブロック塀などの撤去

内容	補助金額
一般地区	費用の2分の1以内(上限10万円)
重点地区・通学路	費用の4分の3以内(上限15万円)

※新設にかかる費用は、補助の対象になりません。

☑①②昭和56年5月31日以前に建築した建物で、①②=戸建て住宅に住んでいる所有者かその1親等の親族②=分譲マンションの管理組合など③ブロック塀などの所有者か管理者
※予算額に達した時点で終了。事業着手前に申請が必要。要件、申し込み方法など詳しくは、市Ⓐをご覧ください。

分譲マンションの耐震巡回相談

昭和56年5月31日以前に建築した分譲マンションについて、専門技術者がマンションの集会室などに出向いて相談に応じます。

☑市内の分譲マンション管理組合など

※派遣の必要性などを事前に協議。費用など詳しくはお問い合わせください。



☎建築政策課 ☎042-769-8252

個人が実施する崩落防止などの工事費用の一部を助成します

☑次に該当する土地

●営利を目的とする事業用ではない ●高さが2mを超え、崖の角度が30度以上ある ●崖崩れが発生した場合、第三者が居住する建物や公共施設、私道に被害が及ぶ ●築造から10年を超える擁壁などがある ●5年以上所有している など

申請受け付け 6月1日から

※要件があるため、工事着手前に相談が必要。予算に達した時点で受け付け終了。詳しくは、市Ⓐをご覧ください。

種類	内容	助成額
防災対策工事	崖崩れの防止を目的とした工事(擁壁工事、法枠工事など)	対象工事費用の3分の1(上限額300万円)
減災対策工事	崖崩れによる被害の低減を目的とした工事(擁壁補強工事、擁壁補修工事など)	対象工事費用の3分の1(上限額100万円)

☎開発調整課 ☎042-769-8250



相模原市ごみ分別アプリ 「シゲンジャーSearch」



市コールセンターから
ちょっとおしらせ

マイナンバーカードを申請し、交付通知書が届いた人は、受取場所と日時の予約をしてください。詳しくは、交付通知書をご覧ください。

国民健康保険 加入・脱退などの手続きは忘れずに

内容	手続きに必要なもの
加入 職場の健康保険をやめた(任意継続期間の終了、被扶養者資格の喪失などを含む)	職場の健康保険の資格を失った証明書
生活保護を受けなくなった	保護廃止決定通知書
脱退 職場の健康保険に加入したか、その扶養家族になった★	国民健康保険証(兼高齢受給者証)。 ★ は職場の健康保険証も必要
生活保護を受けるようになった	
その他 修学のため子どもが転出した	●国民健康保険証(兼高齢受給者証) ●在学証明書か入所(在園)証明書 ●転出先の市区町村の住民票
福祉施設などへの入所のため転出した	●窓口で手続きする人の本人確認書類(マイナンバーカード、運転免許証など)
国民健康保険証(兼高齢受給者証)を紛失・汚損した	汚損した場合は、その保険証
子どもが生まれ、国民健康保険に加入したい(出生届時に手続きをしていない場合)	お問い合わせください

※原則、国民健康保険証は郵送で交付。ただし、手続きした人が本人か、同一世帯の人で、公的な顔写真付き本人確認書類(マイナンバーカード、運転免許証など)の確認ができた場合は、その場で交付

☑必要書類を持って、直接、国保年金課、緑・南区役所区民課、各まちづくりセンター(橋本・中央6地区・大野南を除く)・出張所へ

☎市国民健康保険コールセンター ☎042-707-8111

国民健康保険加入者へ 健康診査を受けましょう

①20歳～39歳の健康診査

☑昭和59年4月1日～平成16年4月1日に生まれた、国民健康保険税に未納がない世帯の人

費1,000円

②30歳～39歳の歯科健康診査

☑昭和59年4月2日～平成6年4月1日に生まれた、国民健康保険税に未納がない世帯の人

費500円

③40歳～74歳の特定健康診査

☑今年度40歳～74歳になる人(今年度75歳になる人は誕生日の前日まで受診可)

費1,000円(70歳以上は無料。市民税非課税世帯の人は、事前申請で費用を免除)

※4月以降、順次受診券を送ります。

休日会場健診

特定健康診査を平日に受診できない人のために、休日に実施しています。日程や会場など、詳しくは市☎か、今後本紙でお知らせする「健康診査・検診・検査」をご覧ください。

受診期間 令和6年3月31日まで

☑市内協力医療機関

☑①②☎で、市国民健康保険コールセンターへ。☑電子申請からも可。診査票を送ります。①②診査票③受診券を入手後、直接か☎で市内協力医療機関へ予約してください。

※診査票・受診券が届かない場合はお問い合わせください。

☎市国民健康保険コールセンター ☎042-707-8111

国民健康保険の出産育児一時金が50万円になりました

国民健康保険に加入している人が出産したときに支給される出産育児一時金が、4月1日以降の出産から50万円になりました。詳しくは市☎をご覧ください。

☎市国民健康保険コールセンター ☎042-707-8111



▲市☎

児童扶養手当の手当額が変わります

児童扶養手当の手当額は、全国消費者物価指数に合わせて変動します。令和5年度の児童扶養手当額は、2.5%の引き上げとなります。

例 児童1人の場合

全部支給=4万4,140円(1,070円増)

一部支給=4万4,130円～1万410円(1,070円増～250円増)

☎子育て給付課 ☎042-769-8232

国民年金保険料 妊娠、在学中など 免除・猶予の申請ができます

①産前産後期間は申請により免除

免除期間 出産(予定)月の前月から4カ月間

※多胎妊娠の場合は、3カ月前から6カ月間

☑国民年金第1号被保険者で、出産日が平成31年2月1日以降の人

※妊娠85日(4カ月)以上(早産・死産・流産・人工妊娠中絶を含む)

届出期間 出産予定日の6カ月前から申請可

②学生納付特例の申請を開始

申請期間 令和6年3月まで

※申請時点から2年1カ月前までの期間も申請可

☑国民年金第1号被保険者で国民年金保険料を納めるのが困難な学生

※申請者に一定以上の所得がある場合は、承認されない場合あり

対象	申請に必要なもの
①②	●個人番号確認書類(マイナンバーカード、通知カードなど) ●基礎年金番号の分かるもの(基礎年金番号通知書、年金手帳、納付書など) ●本人確認書類(運転免許証、パスポートなど) ※代理人申請の場合は、委任状、代理人の本人確認書類
①	出産(予定)日を確認できるもの(母子健康手帳、医療機関発行の証明書、戸籍謄(抄)本など)
②	学生証(有効期限記載のあるもの)か在学証明書 ※退職(失業)した人が申請する時、離職票などが必要な場合あり

☑必要書類を持って、直接、国保年金課、緑・南区役所区民課、各まちづくりセンター(橋本・中央6地区・大野南を除く)・出張所へ

☎国保年金課 ☎042-769-8228

在宅高齢者向け 助成券などを活用しませんか

①はり・きゅう・マッサージ施術助成券

助成金額 1枚1,000円 ※1カ月当たり1枚を交付

☑市内在住(グループホームなどの施設を除く)の**72歳以上**

※72歳～79歳は所得要件あり。対象年齢は段階的に75歳まで引き上げ

②出張理美容サービス助成券

助成金額 1枚3,000円 ※2カ月当たり1枚を交付

☑市内在住(グループホームなどの施設を除く)の65歳以上で、介護保険の要介護4・5の認定を受けている人

③ねたきり高齢者等移送サービス利用券

助成金額 1枚1,000円 ※1カ月当たり5枚を交付(市民税非課税世帯は8枚)

☑次の全てに該当する人

- 市内在住(グループホームなどの施設を除く)
- 介護保険の要介護3～5の認定を受けている(要介護3は調査で対象と認められた場合のみ)
- タクシーに乗るまで全介助を必要としている

※生活保護制度利用者を除く

※在宅重度障害者等福祉タクシー利用券、自動車燃料給油券、津久井地域移動支援サービス事業費用助成とは重複不可

各券は指定の事業者だけで使用できます。

助成期間 令和6年3月まで(年度途中の申し込みは、申し込み月分から)

☑直接、以下の各窓口(郵送可)か、住んでいる地区の地域包括支援センターへ

※①は、各まちづくりセンター(橋本・城山・津久井・相模湖・藤野・中央6地区・大野南を除く)・出張所でも申し込みます。

申し込み・問い合わせ		
制度に関すること	高齢・障害者支援課	☎042-769-9249
窓口 (申請書の入手、申し込み)	緑高齢・障害者相談課	☎042-775-8812
	城山福祉相談センター	☎042-783-8136
	津久井高齢・障害者相談課	☎042-780-1408
	相模湖福祉相談センター	☎042-684-3215
	藤野福祉相談センター	☎042-687-5511
	中央高齢・障害者相談課	☎042-769-8349
	南高齢・障害者相談課	☎042-701-7704

医療的ケアなどが必要な子どもの 保育所などの利用相談

令和6年4月からの利用について相談できます。

☑5月31日までに、直接か☎で、利用を希望する保育所などがある区の子育て支援センターへ

※相談から利用までの流れなど詳しくは、市☎をご覧ください。

☎保育課 ☎042-769-8340



▲市☎

予防接種を受けましょう

高齢者向け

肺炎球菌感染症(定期) 費用 4,000円(免除の場合あり)

- 本市在住で、23価肺炎球菌ワクチンの予防接種を受けたことがなく、次のいずれかに該当する人
 - 4月～令和6年3月に、65歳、70歳、75歳、80歳、85歳、90歳、95歳、100歳になる
 - 60歳～64歳で、心臓・腎臓・呼吸器の機能が、ヒト免疫不全ウイルスにより免疫の機能に重度の障害がある

費用の免除について

次に該当する人は、そのことを証明する資料(免除要件確認資料★)を医療機関に提示すると費用が免除されます。

- 市民税非課税世帯
- 生活保護受給世帯
- 中国残留邦人などへの支援給付を受けている

★免除要件確認資料

- 次のいずれかの書類。接種日時点で最新のものがが必要です。
 - 介護保険料納入通知書(保険料賦課の段階区分・根拠の欄の「本人」「世帯員」両方に非課税と記載がある)
 - 介護保険負担限度額認定証
 - 後期高齢者医療限度額適用・標準負担額減額認定証
 - 生活保護受給票
 - 本人確認証(中国残留邦人等支援給付受給者)
 - 市民税課税証明書(住民票上の世帯員全員のものが必要。1通300円)
- ※市内協力医療機関など詳しくは、市圏をご覧ください。



子ども向け

麻疹・風しん 1期 2期 各期1回無料

- 本市在住で、対象年齢の子ども(原則、保護者同伴)
 - ※対象者には予診票を送付します。
 - ※対象年齢、実施期間など詳しくは、市圏をご覧ください。



妊娠を希望している人とその配偶者向け

風しん 検査1回無料 接種費用一部助成あり

- ①抗体検査
 - 本市在住で、次のいずれかに該当する人(除外あり)
 - 妊娠を希望している女性か、その配偶者 ●妊婦の配偶者
- ②予防接種
 - ①の結果、抗体価が基準以下と診断され、接種日に本市在住の人
 - ※①の除外となる人や助成額など詳しくは、市圏をご覧ください。



男性向け

風しん 検査・接種 1回無料

- ①抗体検査
 - 市内在住で、昭和37年4月2日～54年4月1日の間に生まれた男性で、市の抗体検査を受けたことがない人
- ②予防接種
 - ①の結果、抗体価が基準以下と診断され、接種日に市内在住の人
 - ※詳しくは市圏をご覧ください。



実施期間 令和6年3月31日まで(子ども向け麻疹・風しん1期を除く) 市内協力医療機関 直接か☎で、市内協力医療機関へ
※新型コロナウイルスワクチンとの接種間隔は前後2週間空けてください。

市コールセンター☎042-770-7777

子宮頸がんをワクチン接種で予防しましょう

子宮頸がんを引き起こすヒトパピローマウイルス(HPV)感染症の定期予防接種と接種機会を逃した人に対する予防接種(キャッチアップ接種)を実施しています。9価ワクチンが予防接種の対象になりました。

定期予防接種

本市に住民登録がある平成19年4月2日～24年4月1日に生まれた女性

接種回数 原則3回(完了まで約6か月)
※9価ワクチンは、年齢や接種間隔で接種回数が異なる

接種期間 16歳となる日の属する年度の末日まで
その他 標準的な接種期間は中学校1年生相当。今年度は中学校1・3年生相当、高校1年生相当の女性に、6月(予定)に個別通知を送付(個別通知対象外でも不足回数を接種可能)

キャッチアップ接種

本市に住民登録がある平成9年4月2日～19年4月1日生まれの女性で、HPVワクチンの接種を3回完了していない人

接種回数 不足している回数
接種期間 令和7年3月31日まで
※詳しくは、市圏をご覧ください。



市内協力医療機関(要予約)
※当日は、母子健康手帳、予診票(協力医療機関にあり)を持参してください。予診票には受診番号など必要事項を記入して、医療機関へ提出してください。受診番号が不明の場合は、お問い合わせください。
※16歳未満の人は、原則、保護者の同伴が必要です。
※新型コロナウイルスワクチンとの接種間隔は、前後2週間空けてください。
市コールセンター☎042-770-7777

救護所で活動する医療救護ボランティアを募集します

災害発生時に、救護所で傷病者のトリアージや初期治療、その補助をするボランティアの登録者を募集します。

- 次のいずれかの免許がある人
 - 医師 ●歯科医師 ●薬剤師
 - 柔道整復師 ●保健師 ●助産師
 - 看護師 ●准看護師 ●救急救命士
- 直接か☎で、医療政策課へ ☎042-769-9230



トリアージとは?
医師や看護師などが、一人でも多くの被災傷病者を救うため、傷病者の緊急度に応じて治療の優先順位を決めることです。

認知症サポーター養成講座を実施します

認知症の症状や認知症がある人への接し方を学びます。受講者に、認知症支援のシンボルカラー「オレンジ色」の花が咲くマリーゴールドの種を配布します。
時①5月17日(水)午後2時～3時30分②5月29日(月)午前10時～11時30分
会①南保健福祉センター②けやき会館
市内在住か在勤・在学の人
定各30人(申込順)
申4月6日～28日に、☎で在宅医療・介護連携支援センターへ ☎042-769-9250



看護師などを目指す人へ 修学資金を貸し付けます

看護師などの養成施設に在学し、卒業後、市内の医療施設などで看護師などの仕事に就く人 ※選考あり
貸付対象期間 令和5年4月～卒業月
貸付額(月額) 保健師・助産師・看護師の養成課程在学の人=2万円
准看護師の養成課程在学の人=1万5,000円
※卒業後、継続して3年間、市内の医療施設などで勤務した場合は、返済を全額免除
市内在学の人=通学先へ。市外在学か通信制の人=4月3日～25日(必着)に、直接か郵送で、市圏にある申請書と学校の推薦書など必要書類を、医療政策課へ ☎042-769-9230



AIスタッフ総合案内サービス

AIが質問にお答えします。



市コールセンターからちょっとおしらせ

市営住宅入居者募集について詳しくは、本紙5月1日号でお知らせします。

情報 **あらかると**

電話番号の記載がない記事の問い合わせ 市役所 ☎042-754-1111(代)
 オンラインの催し インターネットと、各ツールを利用できる環境が必要
 イベントなどの開催状況は随時ご確認を
 中止や延期の場合あり。開催状況は、市庁などで確認を

はがき・ファクス・Eメール
 申込時記入する必要事項
 ①希望する催し名
 ②住所
 ③氏名(ふりがな)
 ④年齢
 ⑤電話番号

個々の判断が基本。
 マスクの着脱は場面に合わせて対応を

お知らせ

食品衛生監視指導計画を策定
 スーパーや飲食店などに対する立ち入り検査や、食品の抜き取り検査などの実施計画。今年度分を策定 生活衛生課、各行政資料コーナー・公民館(沢井を除く)・図書館、消費生活総合センター(市庁にも掲載) 同課

放置自転車等保管所の開所日時などを変更
 業務効率化のため、市内4カ所の保管所のうち、古淵保管所を廃止。宮下京王高架下保管所と相模大野保管所の開所日・時間を変更。市庁を参照 同課

スポーツ大会出場奨励金の申請期限などを変更
 アマチュアスポーツ大会などに出場する選手に奨励金を支給する制度。要綱改正に伴い、4月15日以降に開催される大会から運用を変更 ●申請期限開催日14日前まで→開催最終日30日後まで ●交付方法窓口→口座振り込み ※対象や申請方法などは、市庁を参照 同課

水道管の水漏れ調査に協力を
 県営水道給水区域内の道路・宅地を調査。訪問する調査員は、証明書を携帯し、腕章を着用 4月中旬～令和6年3月下旬の原則午前8時30分～午後5時(夜間に実施する道路あり) ※「県営水道漏水調査」で検索 県企業庁各水道営業所 緑区(城山・津久井・相模湖・藤野地区)＝津久井 ☎042-784-4822、緑区(橋本・大沢地区)・中央区＝相模原 ☎042-755-1132、南区＝相模原南 ☎042-745-1111

自転車利用にはヘルメットの着用を
 全ての自転車利用者に対し、ヘルメットの着用が努力義務に変更。春は新入学生などの子どもの交通事故防止に特に注意。家庭・地域で交通安全指導の徹底を ※4月5日～11日は新入学児童・園児を交通事故から守る運動 同課

宿泊利用 相模川清流の里 7月分の抽選申し込み
 4月10日午後5時までに、同所から観光・シティプロモーション課、各まちづくりセンター(橋本・中央6地区・大野南を除く)・出張所・公民館にある申込書を郵送で相模川清流の里へ。抽選後の空き室の申し込みは4月21日から、市庁へ ☎0120-988-547 7月の休館日10日(月)・11日(火)

国民生活基礎調査に協力を
 厚生労働行政の施策立案の資料にするため、世帯員の状況などを調査 4月17日(月)～6月16日(金) 市内の約500世帯(無作為抽出) 国民生活基礎調査コールセンター ☎0120-206-150(期間中午前9時～午後5時)

建築士による 自宅の無料耐震相談会
 4月28日(金)5月11日(木)午後1時30分～4時15分 ①緑区合同庁舎②市役所第1別館 各3組(申込順) 4月5日～①21日②5月2日に、市庁で建築政策課へ ☎042-769-8252

空き家の無料相談会
 プロが相談に対応 4月28日(金)・29日(祝)午前10時～午後4時 BOOKOFF PLUS古淵駅前店アパレル・家電館(南区古淵) 市内に空き家を持っている人 各5組(申込順) 4月5日から、市庁でおうちの無料相談会予約受付センターへ ☎03-6701-4618

環境に優しい住宅・自動車の導入時は奨励金申請の準備を
 「住宅用スマートエネルギー設備等導入奨励金」「燃料電池自動車購入奨励金」の申請は導入・購入後。2期(9月、令和6年2月ごろ)に分けて受け付け。入手に時間がかかる書類が必要なため事前準備を ※対象要件や申し込みなどは、市庁を参照かお問い合わせを 同課

土曜日開庁の利用を
 毎月第2・第4土曜日 午前8時30分～正午 各区役所区民課、国保年金課窓口でできる手続き ●戸籍の届け出 ●住所の変更 ●印鑑登録 ●各種証明書の発行 ●国民健康保険の各種手続きなど ※4.5月は窓口が混雑。住所変更や証明書発行などは月～金曜日(祝日等を除く)に各まちづくりセンターでも可能。証明書はコンビニ交付(マイナンバーカードが必要)の活用を

問い合わせ先	電話番号
区役所区民課	緑区 042-775-8803 中央区 042-769-8227 南区 042-749-2131
市コールセンター	042-770-7777
市国民健康保険コールセンター	042-707-8111

電子申請でパスポート更新を
 スマホなどを使って、有効期限が切れる前にパスポートの一部更新手続きが可能に(マイナンバーカードが必要)。電子申請を利用すると、これまで2回必要だった窓口手続きが1回に。詳しくは県庁を参照 県庁パスポートセンター ☎045-222-0022

募集

ファミリー・サポート・センター 会員
 ①利用会員 子育ての手助けを受けたい人。②への謝礼支払いあり
入会説明会

日にち	会場
4月17日(月)	南区合同庁舎
4月22日(土)	ソレイユさがみ
4月27日(木)★	あじさい会館
5月11日(木)★	緑区合同庁舎
5月20日(土)	あじさい会館
5月22日(月)	南区合同庁舎

午前10時30分から(★は午後1時30分から)
 ②援助会員 ①を手助けする人 ※講習会の日程などはお問い合わせを
 【①②共通】 市内在住か通勤・在学で次に該当する人 ①小学生(障害がある子どもは18歳)までの子どもがいて入会説明会に出席できる(妊娠中の人も相談可) ②20歳以上で講習会に出席できる 市庁か、市庁に8面上部の必要事項、希望の会員種別、①は希望日を書いて、ファミリー・サポート・センターへ ☎042-730-3885 famisapo@sagamiharashishakyo.or.jp



会計年度任用職員 事務補助員
 貸館の受け付け事務補助、窓口・電話対応など 任期6月1日～令和6年3月31日(更新あり) 勤務土・日曜日、祝日等(年末年始を除く)を含む週1・2日、原則午後5時30分～10時 勤務場所青少年学習センター 報酬日額5,040円から(職歴などで決定) パソコン操作と軽作業ができる人 若干名(選考) 同所(市庁にも掲載) ※面接あり。4月5日～30日(必着)に、市庁にある申込書を同所へ ☎042-751-0091

市医師会非常勤看護師
 勤務時間指定する日(主に夜間・休日)のシフト制 勤務場所中央メディカルセンターか南メディカルセンター 看護師か准看護師免許がある人 10人程度(選考) ※市医師会を参照かお問い合わせを 履歴書(写真貼付)を郵送で同所中央メディカルセンター事業課へ 〒252-0236中央区富士見6-1-1 ☎042-756-1700

ソレイユさがみで活動する人

①ソレイユマルシェ展示・販売 展示・販売したい手作り作品(ハーバリウム・アクセサリー・布小物など) 展示開館日の午前9時～午後9時50分 販売原則、毎月第2火曜日午前10時～午後3時 市内か近隣市町村に在住・在勤・在学で、起業したい18歳以上(作品は、公共の場での展示に適している、1品1万円以下の本人のオリジナル手作り品) 6人(申込順。初めての人を優先) 月1,000円(展示と販売料を含む) 申込期間4月5日から
 ②市民グループの企画 男女共同参画社会の実現を目指すセミナー・講習会など、市民が自由に参加できる企画 助成額1グループ(3人以上)につき、講師謝礼金3万円まで(基準あり) ※審査あり。予算額に達した時点で募集を締め切り 申込期間4月5日～12月20日(必着)
 ③委員会活動の市民ボランティア 男女共同参画社会の実現を目指す事業の企画・運営 次の全てに該当する人 ●市内在住か通勤・在学の18歳以上 ●営利・政治・宗教活動や、公益を害する活動を目的としない 申込期間随時
 【①②③共通】 市庁・公民館(ソレイユさがみ市庁にも掲載) 申込期間内に①直接か市庁でソレイユさがみへ②③直接か郵送、FAXで申請書を同所へ ☎042-775-1775

さがみ水墨・日本画協会展の作品
 5月11日(木)～15日(月)に相模原市民ギャラリーで展示 部門水墨画(墨彩画)、日本画(パステル可) 1点3,000円、2点5,000円(出品料) ※規格や申し込み方法などは、さがみ水墨・日本画協会を参照 申込期限4月16日(必着) 同協会事務局の南口さん ☎042-776-7641

イベント

世界のひろば
 バングラデシュの暮らしや文化についての話と交流 4月16日(日)午前10時～11時30分 大野北公民館 40人(申込順。市内在住者優先) 4月5日～15日に、市庁でさがみはら国際交流ラウンジへ ☎042-750-4150

春になると 動きが活発に **野生生物への対策を**

野生鳥獣を寄せ付けないために
 ●餌になるものを放置しない
 ●草刈りをして、隠れる場所をなくす
 野生鳥獣が屋根裏などに侵入したら
 ●市販の煙が出るタイプの殺虫剤などで追い出す
 ●建物の隙間をふさぐ

ヤマビルから身を守るために
 ●肌を出さない服装をする
 ●忌避剤などを使用する

傷ついている動物を見かけたら
 ●自然環境保全センター(厚木市七沢)へ ☎046-248-6682
 ※市の施設では保護できません。
 ●死亡した鳥獣を素手で触らない

対策しても困っている場合は、住んでいる地区の担当課へ

緑区(大沢、橋本地区)＝
 緑区役所区政策課 ☎042-775-8852
 その他の地区は各まちづくりセンターへ
 城山 ☎042-783-8117
 津久井 ☎042-780-1403
 相模湖 ☎042-684-3212
 藤野 ☎042-687-2119
 中央区・南区＝
 水みどり環境課 ☎042-769-8242

野生鳥獣の捕獲には許可が必要。詳しくはこちら ▶

ねんりんピックえひめ大会 選手選考会(健康マージャン)

時4月23日(日)正午～午後5時30分
会市民会館 市内在住で、令和6年4月1日時点で60歳以上 定40人(申込順)
費1,500円 申4月5日～18日に、か、に8面上部の必要事項と性別、生年月日を書いて、まあじやんつばへ ☎046-225-9566 宛info@428km.com

健康チェック測定会

血管年齢、骨密度を測定。個別健康相談、健康情報コーナーもあり 時4月28日(金)午前9時30分～11時30分(各回15分)
会ウェルネスさがみはら 市内在住か、在勤の今年度20歳以上(アルコールにたぶれる人を除く) 定42人(申込順) 申4月5日～27日に、直接か☎で中央保健センターへ ☎042-769-8233

相模湖やまなみ祭

ステージやフリーマーケットのほか、イベントブースでは起震車を使った地震の体験などもあり 時4月29日(祝)午前9時45分～午後3時(荒天中止) 会県立相模湖公園 相模湖やまなみ祭実行委員会(相模湖観光協会内) ☎042-684-2633

かんじる学校

公園に隠された振り付けを見つけて踊るダンスワークショップ 時5月13日(土)午前10時～午後3時 会相模大野中央公園 小学生 定15人(抽選) 費1,500円 ※内容などは市民文化財団を参照 申4月20日までに、に8面上部の必要事項、学年、保護者氏名、件名に「かんじる学校 申込み」と書いて、同財団へ ☎042-749-2207 宛bunka-kids@hall-net.or.jp

テニス教室

青山学院大学硬式庭球部の学生や卒業生からテニスを学ぶ 時5月20日(土)午前9時～正午、午後1時～4時 会青山学院大学緑が丘グラウンド(中央区緑が丘) 市内在住か、在勤の18歳以上 定50人(抽選) 費1,000円 申4月14日(消印有効)までに、往復はがきに8面上部の必要事項と性別、希望時間を書いて同所硬式庭球部テニス教室係へ 〒252-0225 中央区緑が丘2-40-1 同部OBOG会の川原さん ☎090-1848-1332

コーラスワークショップ(全2回)

時5月6日(土)・7日(日)午前10時～正午
会青少年学習センター 市内在住か、在学の小・中学生 定30人(申込順) 申4月5日～5月5日に、か☎に8面上部の必要事項と学年を書いて同所へ ☎042-751-0091 宛seisyonen-center@city.sagamihara.kanagawa.jp

講演・講座

みどりの講習会

①収穫も花も楽しむ～野菜の寄せ植え 計4株の季節の野菜(選択可)や花苗などで寄せ植えを作る 時4月25日(火)午前10時～11時30分 会相模原麻溝公園
②ドライフラワーでつくる「母の日フラワーポット」 ギフト用ポットにドライフラワーを花束のように植え付ける 時4月28日(金)午前10時～正午 会けやき会館
【①②共通】市内在住か、在勤・在学の15歳以上(中学生を除く) 定各24人(申込順) 費①2,000円②3,000円 申4月5日～①21日②24日に、直接か☎、FAXに8面上部の必要事項を書いて市まち・みどり公社へ ☎042-751-6624 FAX042-751-2345

シニア健康づくり教室(全4回)

時5月9日(火)・23日(火)、6月6日(火)・20日(火)午前10時～11時30分 会鹿沼公園 50歳以上 定4人(申込順) 費2,000円 ※同所を参照 申4月5日～5月8日に、直接か☎で同所へ ☎042-755-9781

デジタル人材育成講座

①ITパスポート取得養成講座(全6回) 時5月23日、6月6日・20日、7月4日、18日、8月1日の火曜日午後6時30分～8時 会初回＝産業会館、2回目以降＝オンライン ※ツールはZoom®を使用 定20人(申込順)
②デジタルツール導入講座 時5月24日(火)・30日(火)午後2時～4時 会産業会館 定各15人(申込順)
【①②共通】市内中小・小規模事業者の役員・従業員 申4月24日～5月16日に、相模原商工会議所から 同相模原商工会議所産業振興課 ☎042-753-8136

健康体操教室

プロの指導による簡単ストレッチなど
日にち 会場・申込先
4月13日(木) 老人福祉センター-深松園 ☎042-761-9291
4月20日(木) 老人福祉センター-若竹園 ☎042-746-4622

時午前11時～正午 市内在住で、運動に支障のない60歳以上 定各20人(申込順) 費500円 申4月5日から、直接か☎で各会場へ

春季ポニー教室(全5回)

ポニーの世話や乗馬、餌やりなど 時5月14日～6月11日の毎週日曜日午前10時～11時30分 会相模原麻溝公園ふれあい動物広場 市内在住の小・中学生 定10人(抽選) ※保護者同伴 申4月24日(必着)までに、往復はがき(きょうだいの連名不可)に8面上部の必要事項と学年、保護者氏名を書いて同所へ 〒252-0328南区麻溝台2317-1 ☎042-778-3900

春季さがみアカデミー

①文化人類学入門:生まれる・食べる・結婚する・弔う(全5回) 時5月20日(土)、6月3日(土)・17日(土)・24日(土)、7月1日(土)午前10時40分～午後0時10分 申込期限5月8日
②戦国時代それってホント?! どうなの3傑(信長・秀吉・家康)(全5回) 時6月2日(金)・16日(金)・30日(金)、7月14日(金)・28日(金)午後3時～4時30分 申込期限5月19日
③「風土記」を読む:古代日本の地域伝承(全5回) 時6月13日～7月11日の毎週火曜日午前10時40分～午後0時10分 申込期限5月30日
④能楽入門(全3回) 時6月19日(月)、7月3日(月)・10日(月)午後1時30分～3時 申込期限6月5日
⑤ビジネスの社会貢献:商品開発で地域活性化(全3回) 時7月8日(土)・15日(土)・22日(土)午前10時40分～午後0時10分 申込期限6月26日
【①～⑤共通】会相模女子大学(南区文京) 定①15人②③④⑤各60人(申込順) 費①②③各7,500円④⑤各4,500円 ※申し込み方法などは同大学を参照お問い合わせを 同同大学生涯学修支援課 ☎042-747-9047

● 広報さがみはら アンケート結果を公表 ●
1月1日号で募集したアンケートには、174件の回答がありました。アンケート結果を市で公表しています。いただいたご意見は今後の紙面づくりの参考にいたします。
たくさんのご意見ありがとうございました!
同広聴広報課 ☎042-769-8200

読者のひろば (敬称略)

- 催し 費用の記載がない場合は無料です。
● 彩風会水彩画展 時4月20日(木)～25日(火)午前10時～午後6時(初日は正午から、最終日は午後4時まで) 会相模原市民ギャラリー 同工藤 ☎090-9318-3263
● 歌声パラダイス オペラ歌手と一緒に懐メロなどを歌う 時4月①27日(木)②28日(金)午前9時50分～11時50分 会①相模女子大学グリーンホール多目的ホール②杜のホールはしもと多目的室 定①240人②100人(先着順) 費各1,000円 同①小西 ☎090-8569-4697②吉田 ☎090-2637-0388
● 囲碁①朝日アマ名人戦相模原地区予選会 兼②ねんりんピック愛媛大会選手選考会 時4月22日(土)午前10時から 会市民会館 市内在住②市内在住の人 ※希望者は直接会場へ 同森 ☎090-8464-7715

- 仲間 会費などは個別にお問い合わせください。
● 英会話 時毎週水曜日午前10時から 会ソレイユさがみ 同初心者 ※見学・体験可 同中島 ☎080-3701-4049
● よさこい 時①月2～4回木曜日午前10時から②月2回土曜日午後3時から 会青少年学習センターほか 同①18歳以上②6歳以上 ※初心者歓迎、見学・体験可 同久保倉 ☎090-8848-8020
● 社交ダンス 時毎週木曜日午前9時から 会中央公民館ほか 同ある程度ステップを知っている人 ※見学・体験可 同川上 ☎090-8084-9252

応募は発行日の3週間前まで
申電子申請から。郵送、FAXの場合は、住所、氏名(ふりがな)、電話番号、掲載希望号、「読者のひろば」と書いて、広聴広報課へ 〒252-5277中央区中央2-11-15 FAX042-753-7831 ※掲載は抽選。掲載の場合のみ発行日の10日前ごろに連絡 ※政治・宗教活動、営利目的のものなどは掲載不可。掲載基準など詳しくは市を参照

犬や猫と一緒に安心して生きていくために

犬と暮らしているあなたへ

飼い犬の登録・年1回の狂犬病予防注射を忘れずに

◆飼い犬の登録
新たに犬を飼い始めたら、市への登録が必要です(4月1日以降「犬と猫のマイクロチップ情報登録」に登録する場合を除く)。



◆狂犬病予防注射
4月～6月に、定期集合注射か、かかりつけの動物病院で受けさせ、注射済票の交付手続きをしてください。



犬の散歩はマナーを守って

リードは短く持つ

鑑札・注射済票を着ける



ふんは自宅へ。尿処理用のグッズも忘れずに

家でトイレをするようにしつけ、散歩の前には、できるだけ家でふん尿の排泄を済ませる

猫が好きなあなたへ

猫はペットとして人気が高い一方で、繁殖能力が高く、餌やりやふん尿などによる苦情が多く寄せられています。

猫を飼う前に考えよう

- ずっと飼えますか?
- 家の中で飼えますか?
- 不妊・去勢手術ができますか?

野良猫のお世話もマナーを守って

不妊・去勢手術をする
トイレの設置・管理をする
みだりに置きエサをしない

※市では、猫の相談会・譲渡面接会を開催しています。詳しくは市を閲覧するか、お問い合わせください。



▲猫の適性飼養ガイドライン

同生活衛生課 ☎042-769-8347、同課津久井班 ☎042-780-1413



施設の催し

会場・問い合わせ 原則各施設
 休所日 各施設を参照
 回数 記載がないものは1回ずつの開催
 オンラインの催し インターネットと、各ツールを利用できる環境が必要

イベントなどの開催状況は随時ご確認を
 中止や延期の場合あり。開催状況は、市庁などで確認を

個々の判断が基本。マスクの着脱は場面に合わせて対応を

はがき ファクス Eメール

申し込み時に記入する必要事項

①希望する催し名 ②住所 ③氏名(ふりがな) ④年齢 ⑤電話番号

ユニコムプラザさがみはら

〒252-0303 南区相模大野3-3-2-301 ☎042-701-4370

オーサーズカフェ 健康寿命を延ばすための正しい姿勢とは～本当に使えるモノづくりを目指して～

☎4月8日(土)午後2時～3時 ※希望者は直接会場へ

東林ふれあいセンター

〒252-0311 南区東林間1-22-17 ☎042-745-7660

健康太極拳

☎4月14日(金)・28日(金)午後1時30分～3時 対おおむね65歳以上 定各20人(先着順) 費各500円 ※希望者は直接会場へ

市体育館(市役所前)

〒252-0236 中央区富士見1-2-15 ☎FAX042-769-5201

インナーストレッチ(全8回)

☎5月11日～6月29日の毎週木曜日午後2時～3時 対15歳以上(中学生を除く) 定30人(申込順) 費4,800円 申4月30日までに、直接か☎、FAXに10面上部の必要事項を書いて同所へ

北総合体育館

〒252-0134 緑区下九沢2368-1 ☎042-763-7711

催し名	日にち
①バウンドテニス教室(全8回)	毎週水曜日 5月10日～6月28日
②リズム&ストレッチ体操(全8回)	
③卓球教室(初級)(全8回)	毎週木曜日 5月11日～6月29日
④カラダ引締めエクササイズ(全8回)	
⑤健康リズム体操(全8回)	毎週金曜日 5月12日～6月30日
⑥健康ストレッチ(全7回)	毎週月曜日 5月15日～7月3日(6月12日を除く)

☎①午後7時30分～9時30分②午前10時30分～11時30分③午前9時30分～11時30分④⑤午前10時～11時⑥午後1時30分～2時30分 対15歳以上(中学生を除く) 定①40人②④⑤⑥各30人③60人(抽選) 費①③⑤⑥各1回500円②④各5,500円 申4月15日(必着)までに、往復はがき(1人1枚)に10面上部の必要事項を書いて同所へ

LCA国際小学校北の丘センター

〒252-0134 緑区下九沢2071-1 ☎042-773-5570

寄せ植え教室(ハンギング)

☎4月19日(水)午前10時30分～正午 定18人(申込順) 費2,500円 申4月5日から、直接か☎で同所へ

サン・エールさがみはら

〒252-0131 緑区西橋本5-4-20 ☎042-775-5665

土曜コンサート トランペット コンサート

出演トランペット デュオ ☎4月22日(土)午後3時30分～5時 定220人(先着順) ※同所を参照。希望者は直接会場へ

市立博物館

〒252-0221 中央区高根3-1-15 ☎042-750-8030

①ミニ展示「日本の植物学の父、牧野富太郎」

明治から昭和にかけて活躍した植物学者牧野富太郎さんの業績や、研究対象とした植物について紹介 ☎5月31日(木)まで午前9時30分～午後5時

②プラネタリウム番組「星空さんぽ～春～」

ミニテーマ消えた星座たち ☎4月30日(日)まで午後2時30分～3時10分 定各210人(先着順) 費各500円(4歳～中学生200円、65歳以上250円(要証明書))

③プラネタリウム「おためしタイム」

テーマ南十字星を見てみよう ☎毎週日曜日・祝日等正午～午後0時10分 定各210人(先着順)

【①②③共通】※希望者は直接会場へ

銀河アリーナ

〒252-0229 中央区弥栄3-1-6 ☎042-776-5311

催し名	日にち
ジュニアスケート教室 ①スピード・フィギュア	原則毎週木曜日 4月6日～27日、5月11日～25日
②アイスホッケー	原則毎週火曜日 4月11日～5月30日
③早朝スケート教室	原則毎週日曜日 4月9日～30日
④幼児スケート教室(全4回)	毎週土曜日 5月6日～27日

☎①②午後6時15分～7時30分③午前6時30分～8時④午前9時～10時30分 対①②5歳～中学生③5歳以上④4歳以上の未就学児 定④25人(申込順) 費①②③各1回500円④4,000円 ※貸靴代別途500円(中学生以下250円)。①②③希望者は開始30分前までに直接会場へ 申④4月5日から、直接か☎で同所へ

小山公園

〒252-0205 中央区小山4-1 ☎042-700-0801

催し名	日にち	時間	対象・定員(申込順)・費用
①スケートボード	初心者・入門	午前10時～11時	対6歳以上 定各20人 費各2,000円(スケートボードレンタル別途500円)
	初心者・トリック	午前11時15分～午後0時15分	
②サッカー	幼児(週1=(全47回)、週2=(全94回))	原則毎週月・水曜日 4月10日～令和6年3月27日	対年中・年長 定各25人 費週1回1,500円、週2回2,000円
	低学年(週1=(全47回)、週2=(全94回))	原則毎週月・水曜日 4月10日～6年3月27日	対小学校1～3年生 定各25人 費週1回3,500円、週2回5,500円
	高学年(全47回)	原則毎週水曜日 4月12日～6年3月27日	対小学校4～6年生 定25人 費4,000円
	アドバンス・テクニカル(週1=(全47回)、週2=(全94回)) アドバンス・スキル(全47回)	原則毎週月・水曜日 4月10日～6年3月27日	対小学校3～6年生 定各12人 費週1回3,000円、週2回5,500円 対小学校3～6年生 定各12人 費週1回3,000円
③バスケットボール	初心者	4月13日(木)・20日(木)・27日(木)	対小学生 定各6人 費各1,000円
		4月17日(月)・24日(月)	対小学生 定各10人 費各1,000円
	中級者	4月13日(木)・20日(木)・27日(木)	対小学生 定各6人 費各1,500円
		4月17日(月)・24日(月)	対小学生 定各10人 費各1,000円
	上級者	4月13日(木)・20日(木)・27日(木)	対小学生 定各6人 費各1,500円
		4月17日(月)・24日(月)	対小学生 定各10人 費各1,000円

※各クラス見学・無料体験あり。(1回のみ)。②は週1回か週2回を選択(高学年、アドバンス・スキルは週1回のみ。週1回は雨天振り替えあり)、別途入会金1,000円が必要(保険料込み) 申4月5日～開催日前日に、直接か☎で同所へ

エコパークさがみはら

〒252-0236 中央区富士見1-3-41 ☎042-769-9248
✉ecopark-sagamihara@mdlife.co.jp

催し名	日にち	時間	対象・定員(申込順)・費用
①おもちゃもったいないセンター	4月23日(日)	午前10時～午後3時(各回30分)	定8組
②おもちゃの病院		午前10時～午後3時	-
ゴールデン ウイーク環 境学校	③親子でおからクッキーづくり	5月5日(祝)	対小学生とその保護者 定8組 費500円
	④ふれあいどうぶつ写真会	5月6日(土)	対小学生とその保護者 定10組 費300円
	⑤オリジナルけん玉づくり教室と検定チャレンジ	5月7日(日)	対小学生とその保護者 定10組 費1,100円

※②おもちゃを持って直接会場へ ☎③清新公民館 申①4月5日～22日③④⑤4月5日～28日に、直接か☎、✉に10面上部の必要事項と、①は希望時間、③④⑤は学年を書いてエコパークさがみはらへ

相模原ギオンスタジアム

〒252-0335 南区下溝4169 ☎042-777-6088
FAX042-777-0161 ✉asamizo-stadium@dream.jp

催し名	日にち	時間	対象・定員(申込順)・費用
①フラワーアレンジメント ～母の日に感謝を添えて贈るアレンジメント～	4月21日(金)	午前10時～11時30分	対18歳以上(高校生を除く) 定24人 費3,500円(材料費込み)
	4月26日(水)	午後7時～8時30分	対小学生以上(小学生は保護者同伴) 定24人 費3,500円(材料費込み)
②福田恭巳さん総合監修スラックライン	4月26日(水)	午後7時15分～8時45分	対年長以上 定20人 費1,000円
③プリザーブドフラワー ～ファーベアにアレンジ～	4月27日(木)	午後1時～2時30分	対18歳以上(高校生を除く) 定24人 費2,800円(材料費込み)
	4月28日(金)	午後7時～8時30分	対小学生以上(小学生は保護者同伴) 定24人 費2,800円(材料費込み)
④マンスリーナイター公認記録会	100m	5月16日(火)	対2023年日本陸上競技連盟登録競技者 定100人 費1,500円
	200m		対2023年日本陸上競技連盟登録競技者 定20人 費1,500円
	1,500m		対2023年日本陸上競技連盟登録競技者 定40人 費1,500円

申①4月5日～14日③4月5日～開催日1週間前④4月5日～30日に、同所☎「イベント&教室」ページから。②4月5日～25日に直接か☎、FAX、✉に10面上部の必要事項を書いて同所へ

さがみはらグリーンプール

〒252-0242 中央区横山5-11-1 ☎042-758-3151

催し名	日にち	時間	対象・定員(申込順)・費用
①初心者クロール(全3回)	4月12日(水)・19日(水)・26日(水)	午後0時30分～1時30分	対18歳以上(高校生を除く) 定30人 費3,300円
②初心者背泳ぎ(全3回)	4月13日(木)・20日(木)・27日(木)	午後0時30分～1時30分	対18歳以上(高校生を除く) 定30人 費3,300円
③初心者平泳ぎキック練習	4月17日(月)	午後1時30分～2時30分	対18歳以上(高校生を除く) 定30人 費600円
④絵手紙		午前10時～正午	対18歳以上(高校生を除く) 定20人 費1,650円
⑤わくわく親子水泳	4月22日(土)	午後1時30分～2時30分	対幼児・小学生とその保護者 定30組 費1組900円
⑥お試し脂肪燃焼! アクアトレーニング	4月26日(水)	午後1時30分～2時15分	対18歳以上(高校生を除く) 定20人 費600円

申①②③⑤⑥4月5日～開催日当日まで④4月5日～開催日前日までに、直接か☎で同所へ

視聴覚ライブラリー

〒252-0233 中央区鹿沼台2-13-1 ☎042-753-2401

ミニシアター

上映作品『ガス燈』(1944年/アメリカ/白黒/吹き替え) 時4月9日(日)・11日(火)午後2時～4時 ☎市立図書館(中央区鹿沼台) 対市内在住か在勤・在学の人 定各20人(申込順) 申4月5日から、直接か☎で同所へ

市立図書館

〒252-0233 中央区鹿沼台2-13-1 ☎042-754-3604

図書館は宝島!～キッズ★フェスタ～

子ども読書の日に合わせて、①おはなし会②絵本にまつわる講演会③展示・工作などを実施 時4月22日(土)・23日(日)午前10時～午後3時(①は各回30分程度) 定②40人(申込順) ※①③の希望者は直接会場へ 申②4月5日～21日に、直接か☎で同所へ



相模原のスポーツ選手を応援しよう!

SC相模原
(サッカー・J3リーグ)

時4月15日(土)午後2時から
会相模原ギオンスタジアム

対戦相手 AC長野パルセイロ

※試合情報は変更となる場合あり。その他の試合日程などはチーム☎を参照

☎SC相模原☎042-810-7777

角田裕毅選手
(F1ドライバー)

●アゼルバイジャンGP(グランプリ)決勝

時4月30日(日)午後8時から

※レース情報は変更になる場合あり。動画配信サービス(有料)で放送

☎スポーツ推進課☎042-769-9245

市スポーツ協会からのお知らせ

〒252-0236 中央区富士見6-6-23 けやき会館内 ☎042-751-5552
FAX042-751-5545 ✉sspo@sagamihara-sport.or.jp

詳しくは同協会
☎を参照



市民選手権大会

①バドミントン 中学生(シングルス・ダブルス)

時4月29日(祝)午前9時から

②バスケットボール(一般・マスターズ)

時4月30日(日)～5月28日(日)午前9時から

③卓球(①中学生②一般・小学生)

時①5月3日(祝)②14日(日)①②午前8時40分から

④ターゲット・バードゴルフ

時5月6日(土)〈予備日13日(土)〉午前9時から

⑤柔道

時5月7日(日)午前9時30分から

⑥パウンドテニス

時5月14日(日)午前9時から

⑦陸上競技(①中学生②小学生③一般・高校生)

時5月①20日(土)・21日(日)②21日(日)③6月4日(日)〈予備日

6月18日(日)①②③午前8時から

⑧ゲートボール

時5月20日(土)・21日(日)〈雨天予備日27日(土)・28日(日)〉午前8時から

⑨剣道 中学生・高校生

時5月28日(日)午前9時から

⑩サッカー U-15(中学生)

時6月3日(土)～25日(日)午前9時から

⑪空手道

時6月4日(日)午前9時から

会①③⑤⑨⑪相模原ギオンアリーナ②相模原ギオンアリーナほか④キャンプ淵野辺留保地⑥北総合体育館⑦相模原ギオンスタジアム⑧相模原麻溝公園⑩横山公園ほか 対市内在住か在勤・在学の人 申込期限4月①

⑤15日②9日③⑨14日④27日(必着)⑥12日⑦21日

⑧23日⑩⑪20日 ※④⑥はねりんピック愛媛大会選手選考会を兼ねる。市スポーツ協会☎を参照

ラグビースクール

時4月～令和6年3月の原則毎週日曜日 会相模原ギオンフィールドほか 対市内か近隣市町村に在住の3歳～中学生 ※開始時間や申し込み方法などは、市ラグビーフットボール協会☎を参照

令和5年度ねりんピック愛媛大会選手選考会 ラージボール卓球

時5月2日(火)午前9時～正午 会相模原ギオンアリーナ 対市内在住の令和6年4月1日時点で60歳以上の人 費800円 申込期限4月20日(必着) ※市卓球協会☎を参照

市の手続き、イベントや施設のお問い合わせに…



市コールセンター

☎042-770-7777
FAX042-770-7766

午前8時～午後9時 年中無休
※おかけ間違いにご注意ください。



ぞっこん! 相模原

市の魅力を
テレビで発信!



4月スタート! 本市の新条例

政令指定都市初 市健康づくり推進条例

病気や障害の有無にかかわらず、子どもから高齢者まで、全ての市民が「いきいきと暮らし続けられる」社会の実現を目指して、健康づくりの理念や具体的な取り組みを定めました。

条例の主な内容

- 条例の目的や健康づくりの基本理念
- 市、市民、事業者その他の関係者の責務や役割
- 健康づくりの推進に関する基本的施策

健康づくりの基本理念

- 「自分の健康は自らつくる」を基本に、心身の状態に応じた健康づくりに生涯にわたって取り組むこと
- 市や関係者が連携・協働して、市民の健康づくりの支援に取り組むこと



私たち市民は何をすればいいの？

まずは、身近なところから健康づくりを意識してみよう!



市民の皆さんに取り組んでほしいこと

- 自分に適した健康づくりに継続して取り組みましょう
- かかりつけ医、かかりつけ歯科医、かかりつけ薬局を持ちましょう
- 各種健診を定期的に受診するなど、心や体の状態を把握しましょう

「早速、取り組んでみませんか？」

健康づくり講演会～今日から始める、自分に合った健康づくり～

健康づくりをテーマとした講演や体操など、市民の皆さんが楽しめるイベントを開催します。

時 5月20日(土)午後1時30分～3時

会 社のホールはしもと

定 200人(申込順)

申 4月10日～28日に、

二次元コードから

※難しい場合はお問い合わせください。



申し込みはこちら



(左)間宮さおりさん(ミセス日本グランプリ50代ファイナリスト)、(右)長野信一さん(元テレビ・ラジオ体操指導者)

健康増進課 ☎042-769-8274

市犯罪被害者等支援条例 犯罪被害に遭われた人などへの支援が始まります

犯罪被害に遭われた人やその家族に寄り添い、誰もが安心して暮らすことのできる地域社会の実現を目指して、基本理念のほか、市・市民・事業者などの責務、各種支援制度を定めました。

- 主な支援内容
 - 経済的負担の軽減(遺族への支援金、重傷病や強制わいせつ被害などを受けた本人への支援金の支給)
 - 精神的被害の軽減(専門家によるカウンセリングの実施など)
 - 家事などの支援(調理などのホームヘルプ、一時保育、配食サービスなどに必要な費用の一部助成) ※家事支援を利用しない場合は支援金を加算
 - 居住の安定にかかる支援(転居費用の助成など)
- ※上記の支援は条例施行(令和5年4月1日)以降の犯罪被害に適用されます。
- ※各支援には、警察に被害届が提出されているなど、一定の要件があります。



具体的な支援制度などは市HP

犯罪被害によるさまざまな問題・悩みを抱える人たちを支える制度です

ある日突然、犯罪被害に遭ってしまうことは、誰にでも起こりうることです。被害に遭った本人はもちろん、家族にも影響を及ぼします。

心身の不調

被害に遭ったことを思い出し、不安になったり気分が落ち込んだりしてしまう

経済的負担

司法上の手続きや通院に必要な費用負担などが大きく、生活費が不足してしまう

日常生活の不安

心身の不調で、家事や育児などが困難になってしまう

知っていますか? 二次被害のこと

犯罪による被害は、直接的な被害だけではなく、周囲の配慮に欠ける言動やインターネットでの誹謗中傷、報道機関による過度な取材など、被害後に起きるさまざまな問題を「二次被害」といいます。

● 励ましのつもりでかけた何気ない言葉が、被害者やその家族を傷つけてしまう場合があります。

【不適切な声かけ】

- × 辛いのは、あなただけじゃない
- × その程度の被害で済んで良かった など

犯罪被害に遭い、困っているときは 一人で悩まず相談を

まずは電話などで相談してください。

被害者本人の置かれている状況などに応じて、条例に基づく各種支援や関係機関の紹介、必要な情報提供などを行います。



犯罪被害者等ワンストップ相談・支援窓口 ☎042-769-1397

(月～金曜日午前9時～午後5時(祝日等を除く))

FAX 042-754-7990

交通・地域安全課 ☎042-769-8229

